

在韓被爆者のお爺さんとお婆さんの
心に触れるぞ！

韓国のヒロシマ

「陝川(ハプチョン)」へGO!

「原爆の火」をハプチョンで灯し、その火で冬至に日韓でキャンドルナイト。
～韓国ではソウル・テグ・釜山で開催決定！～

2010年12月3日に日本と韓国のキャンドルナイト主催者がハプチョンを訪れ、そこで星野村から運ばれた原爆の火を受け取り、冬至前後にこの火でキャンドルナイトを在韓被爆者のお爺さんとお婆さんの人生に心を馳せながらキャンドルナイトを開催します。



韓国の広島「ハプチョン」

広島で被爆された方々の大半はハプチョン郡出身でした。ハプチョンには多くの在韓被爆者の方々がおられ、朝鮮半島唯一の被爆者施設(写真)もあります。日韓の両国の狭間で無関心の悲しみと孤独の中で歩まれた在韓被爆者の方々の人生に多くの方々に心を重ねていただくのが今回の企画の目的です。



星野村に燃え続ける「原爆の火」

広島で兵役についていた故・山本達雄氏が叔父の遺骨の代わりに原爆の火を故郷の星野村に持ち帰り灯し続ける。やがて星野村役場が管理を引き継ぎ「平和の火」と名付けられ大切に灯し続けられている。12月3日に実行委員会がハプチョンに届けます。

<流れ>

- ①受取る。日本と韓国からの有志が陝川(ハプチョン)を訪れ、在韓被爆者のお爺さん、お婆さんのお話をじっくり聞き、平和の火を受取ります。(12月3、4日、5日)
- ②渡す。原爆の火を持ち帰り、地元で採火セレモニーを開催し、この火の由来と自分達が学んだ在韓被爆者の方々の事を伝えたいという事でキャンドルナイトをする人々に原爆の火を採火します。(12月6～18日予定)
- ③伝える。原爆の火を受け取った人々は冬至前後にこの火を灯し大切な家族や仲間と時間を過ごします。命のぬくもりを感じながら、原爆の火や在韓被爆者のお爺さん、お婆さんの事等伝えます。(12月7日～12月26日)

ハプチョンに火を受け取りに行く人 『ピースプロデューサー募集』

日程:12月3日～5日※5日14時頃博多駅着予定。
参加費:4,000円
※フェリー代・交通費・宿泊費実費。合計5万円程度予定。
内容:在韓被爆、原爆の火について学んだ上で採火。
申し込み:以下問い合わせ先へ11月28日までに連絡。

原爆の火でキャンドルナイトをする人 『ピースフレンド』募集

ピースプロデューサーが各地で開催する採火セレモニーへの参加が必要。(12月6日～18日に各地で開催。詳細ブログに随時アップします)採火を受けてから12月26日までの間にキャンドルナイトを開催していただきます。
申し込み:以下問い合わせ先へ11月28日までに連絡。

ハプチョンに火を受け取りに行く人(ピースプロデューサー)、持ち帰った火を受け取りキャンドルナイトをする人を募集しております。募集の呼びかけと取材のご検討よろしくお願い致します。

主催・問い合わせ先 キヤンドルナイトワンピース実行委員会

10代～40代有志による任意団体。福岡県八女市星野村の平和の火を使ったキャンドルナイトを全国に呼びかける。2007年に3箇所から始まった活動は2010年は69箇所で開催される。2008年秋は日韓クルーズで平和の火を運び釜山でのキャンドルナイトを成功させる。

〒540-0029 大阪市中央区本町橋6-21MFK本町第一ビル903号 TEL: 06-6375-7816

E-mail:info@1pi-ce.jp HP:http://www.1pi-ce.jp/ ブログ:http://onepi-ce.seesaa.net/